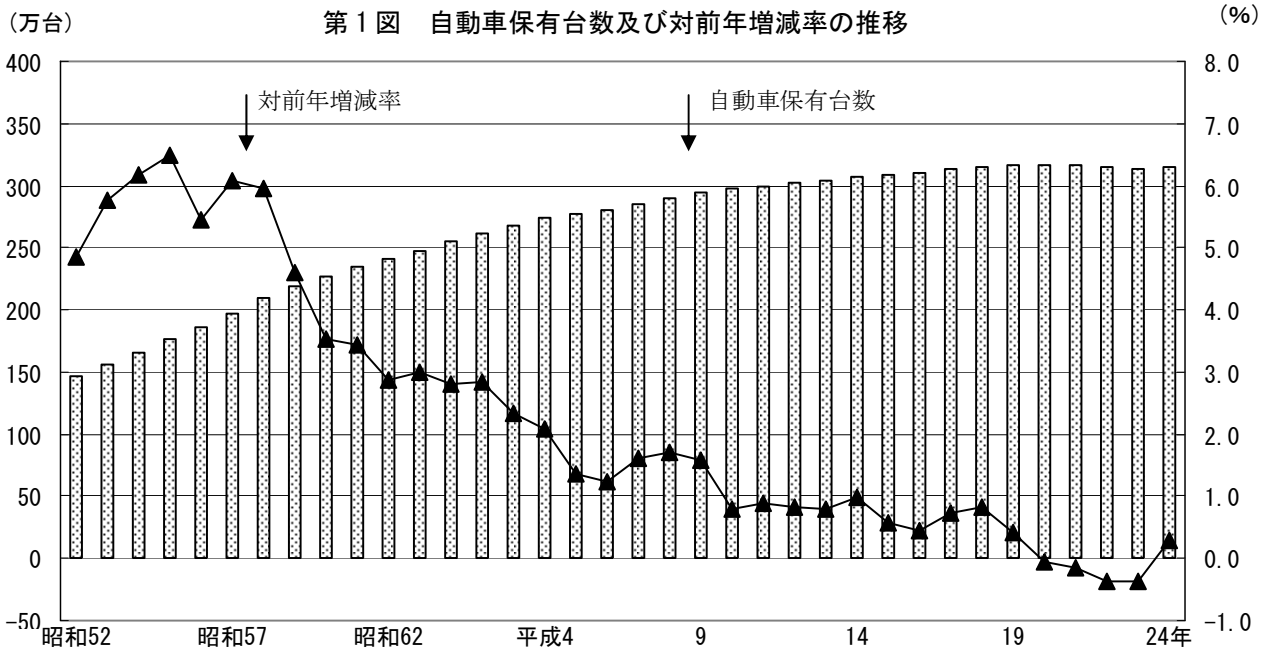


平成 24 年静岡県 の自動車保有台数調査結果の概要

1 自動車保有台数

(1) 自動車保有台数は 5 年ぶりに前年に比べ増加

平成 24 年 4 月 1 日現在の県内の自動車保有台数は 3,147,415 台で、前年 3,138,548 台と比べ 8,867 台(0.3%)増加した。保有台数が前年よりも増加するのは、平成 19 年以来 5 年ぶり。

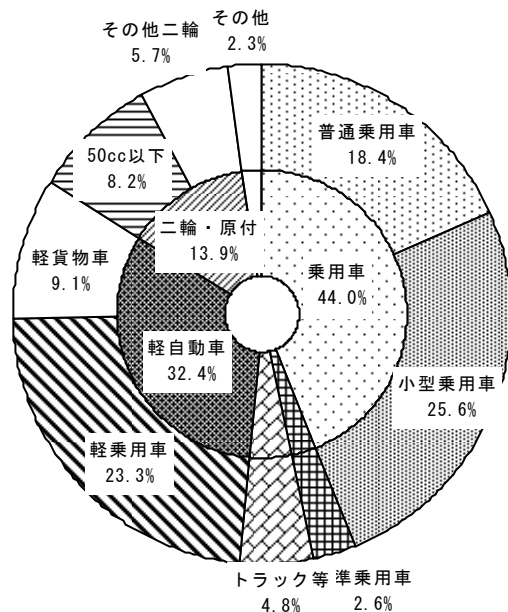


2 車種別自動車保有台数

(1) 全体の 44.0% が乗用車

車種別構成比の内訳をみると、乗用車が 44.0% を占め、次いで軽自動車 32.4%、二輪・原付 13.9%、トラック等 4.8%、準乗用車 2.6% などとなっている。

第 2 図 車種別構成比

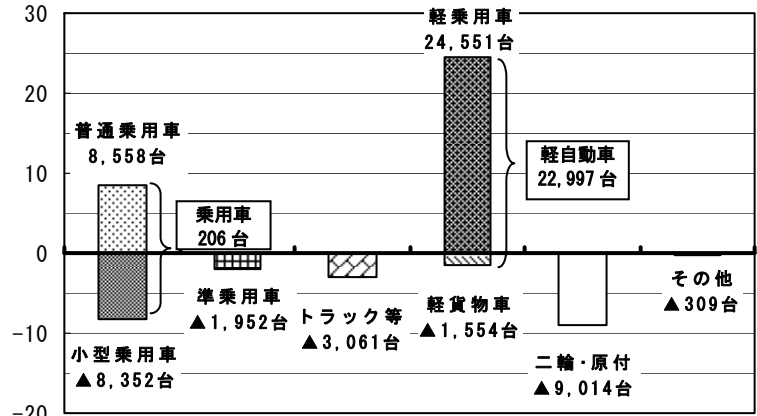


(2) 乗用車、軽自動車が前年より増加 (千台)

車種別に前年と比較すると、軽自動車は22,997台(前年比2.3%)の増加となっている。

また、乗用車は、「普通乗用車」の増加が「小型乗用車」の減少を上回ったことから、「乗用車」全体として206台の増加となった。

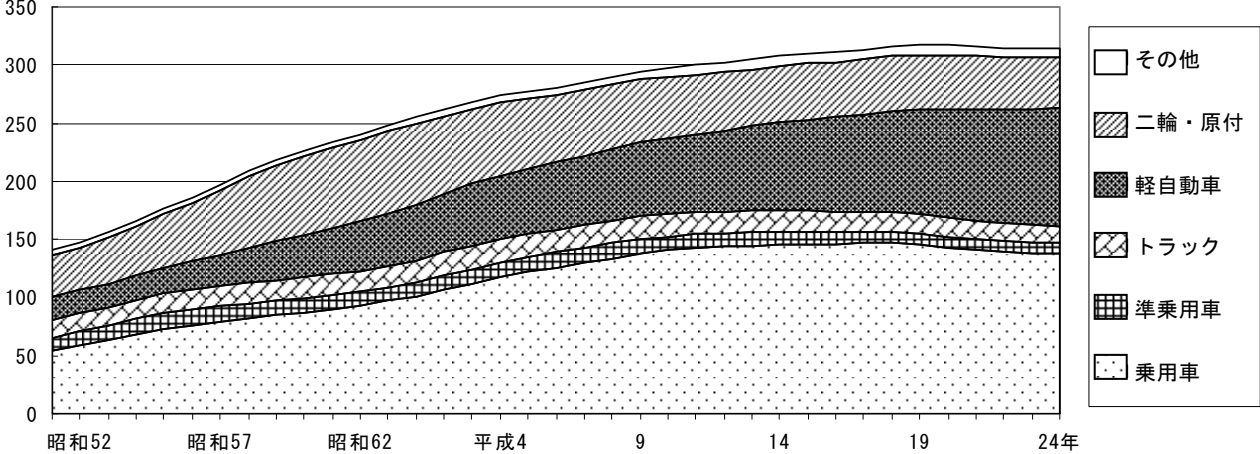
第3図 車種別対前年増減台数の状況



(3) 長期的に軽自動車が増加傾向

車種別の推移を長期的にみると、軽自動車は、昭和53年から35年連続で増加しており、平成24年の保有台数は調査開始以降初めて100万台を超え、1,019,182台となった。一方、乗用車は平成18年以來6年ぶりに増加、二輪・原付は昭和62年をピークとして減少傾向が続いている。

第4図 車種別保有台数の推移



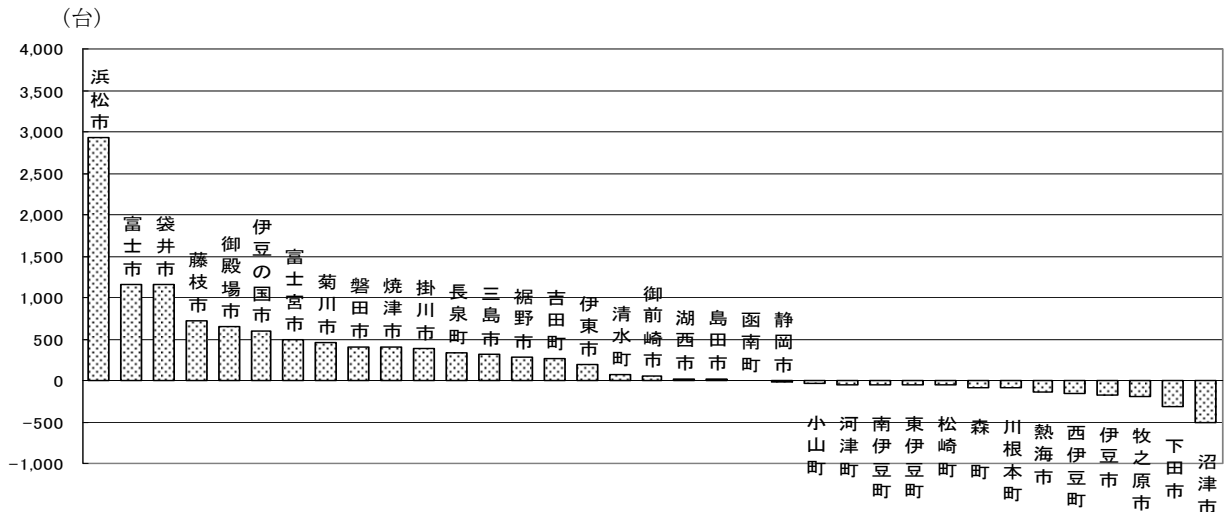
3 市町別自動車保有台数

(1) 21市町が前年より増加、14市町が前年より減少

市町別の自動車保有台数をみると、21市町が前年より増加し、14市町が前年より減少した。

自動車保有台数が増加した市町は、浜松市2,926台(対前年比0.4%)、富士市1,155台(同0.5%)、袋井市1,150台(同1.6%)など、減少した市町は、沼津市▲516台(同▲0.3%)、下田市▲321台(同▲1.5%)などである。

第5図 市町別増減台数の状況



4 自家用乗用車の状況

(1) 自家用乗用車は前年に比べ1.2%の増加

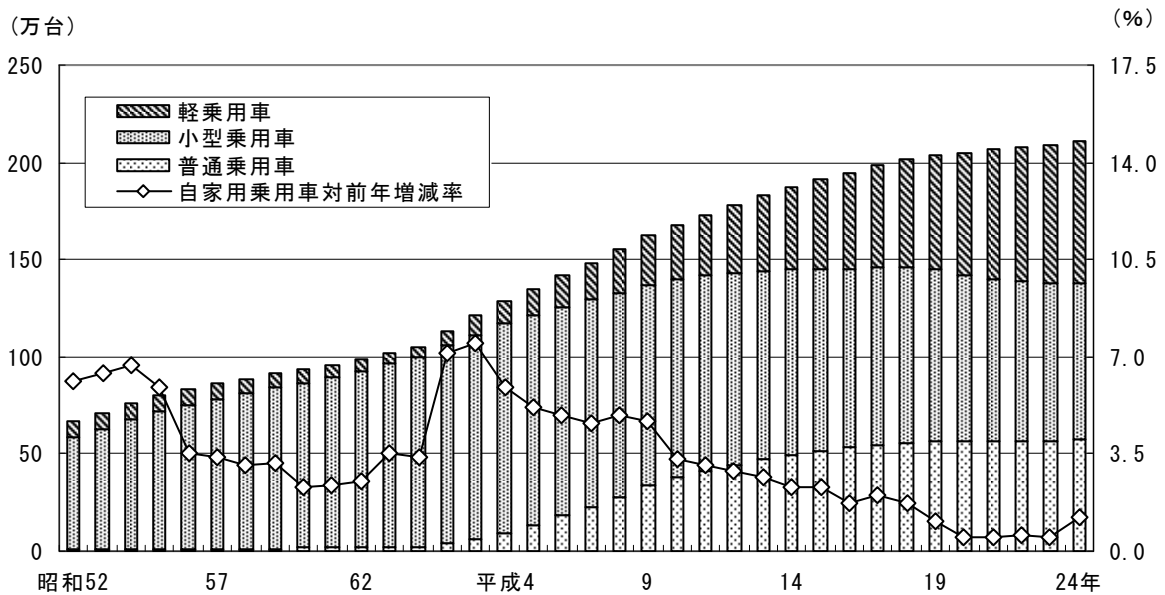
自動車保有台数のうち、自家用乗用車(普通乗用車、小型乗用車のうち自家用のもの、及び軽乗用車)は2,109,642台で、自動車全体の67.0%を占めている。

これを前年2,084,605台と比べると25,037台(1.2%)の増加となっている。

(2) 自家用の軽乗用車は、23年連続の増加

自家用乗用車の内訳を長期的にみると、軽乗用車は平成2年から一貫して増加し、小型乗用車は平成5年をピークに減少を続けている。なお、普通乗用車は、平成21年に調査開始以降初めて減少したが、平成22年以降再び増加傾向を示している。

第6図 自家用乗用車の車種別保有台数の推移



(3) 自家用乗用車1台あたり人口は減少、1世帯あたりの自家用車保有台数は増加

自家用乗用車1台あたりの人口は1.77人で、前年に比べ0.03人減少した。

また、自家用乗用車の1世帯あたり保有台数は1.50台で、前年に比べ0.01台増加した。

第7図 自家用乗用車の1台あたり人口及び世帯あたり保有台数の推移

